

# 令和6年 東青りんご情報 第9号

令和6年11月6日発行 東青農業普及振興室

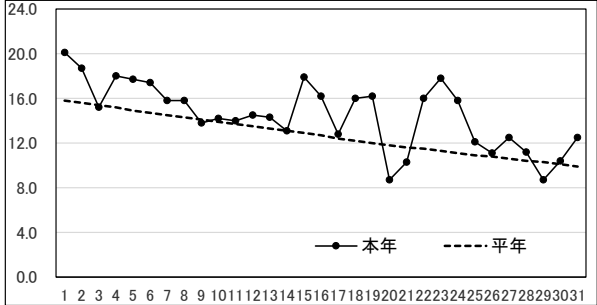
果実横径 (cm)

地点	品種	年次	10/11	10/21	11/1
青森市 浪岡 北中野 (県生観)	ふじ	本年	8.9	9.1	9.2
		平年	8.4	8.5	8.6
		前年	8.4	8.6	収穫済
		平年比	107%	107%	107%
	王林	本年	8.1	8.2	8.3
		平年	8.3	8.5	8.5
		前年	8.4	8.6	収穫済
		平年比	97%	97%	98%
青森市 田茂木野	ふじ	本年	9.1	9.2	9.3
		平年	8.7	8.9	8.9
		前年	8.9	8.9	9.0
		平年比	104%	103%	104%
黒石市 りんご研	ふじ	本年	8.7	8.8	8.9
		平年	8.7	8.8	8.9
		前年	8.6	8.7	8.8
		平年比	100%	100%	100%

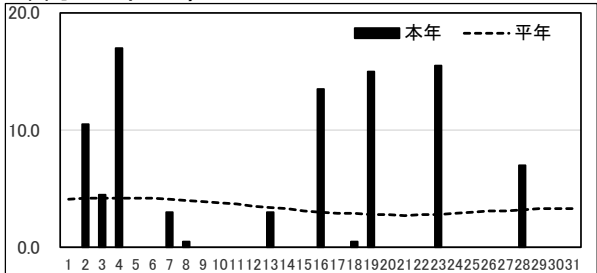
※平年値：浪岡北中野のふじは平成13年～令和5年の平均値、  
王林は平成18年～令和5年の平均値。  
田茂木野のふじは令和4年から調査場所変更のため  
参考値(平成8～令和4年の平均値)。  
りんご研究所は2001～2020年の平均値。

10月1日～10月31日気象 (黒石アメダス)

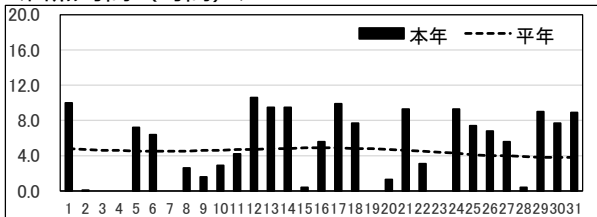
<平均気温 (°C)>



<降水量 (mm)>



<日照時間 (時間)>



## 【概況】

11月1日の果実横径は、浪岡・田茂木野ともに平年を上回った。

ふじ(無袋)の熟度は平年と比較して、糖度は高く、ヨード反応は同程度、硬度、酸度及び着色指数は低い。総合的にみて、熟度は平年よりもやや進んでいる。

### 1 作業の進捗状況

- 晩生種の収穫作業が行われている。有袋ふじは10月25日頃から、無袋ふじは10月31日頃から始まった。

### 2 病害虫の発生状況

- 褐斑病の果実病斑の発生が見られている。

### 3 今後の作業(重点作業)

- 無袋ふじは、平年より果実熟度が進んでいるため、収穫遅れにならないよう適期収穫に努める。
- 果実疫病の感染を防ぐため、果実に泥が付着しないように注意する。
- カイガラムシやシンクイムシ類の被害果を流通させないために、収穫した果実は選果時に徹底して選別する。
- 野ネズミ対策は積雪前と消雪後が効果的なので、忌避剤や殺そ剤、プロテクターなどを用いて対策する。特に苗木や若木、わい性台木は被害を受けやすいので、防止対策を徹底する。

ふじの肥大量 (cm)

地点	年	10/21～11/1
青森市 浪岡 北中野	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	-
青森市 田茂木野	本年	0.1
	平年	0.0
	前年	0.1
黒石市 りんご研	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	0.1

○「ふじ(無袋)」果実熟度 (りんご研究所、11月6日)

年	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(%)	酸度	ヨード反応	着色指数
本年	351	13.8	15.5	0.343	1.7	3.5
平年	357	14.7	14.5	0.381	1.8	3.8
前年	368	14.3	14.9	0.305	1.5	3.6

○「ふじ(無袋)」の収穫時の標準指数

糖度 (%)	ヨード反応	硬度
13.5以上	2以下	13～16

注1 着色指数：指数0～5 (大きい数値ほど着色良好)

注2 ヨード反応：指数0～5 (小さい数値ほどでんぷんが少ない)

**ふじの仕上がり良好、収穫は遅れずに！**  
**モモシンクイガなど病害虫被害果が混入しないように選別の徹底を！**  
**野ネズミ対策など冬越しの作業を手落ちなく！**